


安全データシート
EVOGEN MULTI-PURPOSE 10X UF



2015年3月26日改訂

| セクション1-商品及び会社情報 | |
|--|--|
| 商品名: Evogen マルチパーパス 10X UF | 非推奨使用方法: 情報なし |
| 内容: 液体(混濁) 外観: 麦わら色 匂い: 特徴のある香り | 供給元・製造元: Genesis Biosciences, Inc. |
| 他の識別法: 該当なし | 輸入販売元: 東栄部品株式会社 |
| 推奨使用方法: 本製品は濃縮液です。適切に希釈後、 バクテリアが主となる多目的処理剤として使用下さい。 | 住所: 東京都文京区本駒込 6-3-6 TEL: 03-3946-8111 FAX: 03-3946-8116 |

| セクション2-危険有害性の要約 |
|---|
| <p>分類</p> <p>本製品は 2012 OSHA Hazard Communication Standard (29 CFR 1910.1200)により、危険性があると考えられています。</p> <p>皮膚感作 / 範疇 1A</p> <p>使用上注意を喚起する GHS ラベル表記</p> <p>分類: 警告 危険性: アレルギー性皮膚反応を引き起こす恐れあり</p>  |
| <p>使用上の注意—予防</p> <p>粉塵、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーの吸い込みを避けて下さい。</p> <p>汚染した作業着は作業場から出してはいけません。</p> <p>保護手袋、保護眼鏡を着用して下さい。</p> |
| <p>使用上の注意—反応</p> <p>応急処置のセクションを参照して下さい。</p> |
| <p>皮膚:</p> <p>皮膚に触れた場合は水と石鹼で十分に洗い流して下さい。</p> <p>刺激が続く、または発疹が現れる場合は医師の診断を受けて下さい。</p> <p>汚れた服は必ず洗って下さい。</p> |
| <p>ご使用上の注意—保管</p> <p>特になし</p> |
| <p>ご使用上の注意—処理</p> <p>地域、国の基準、または国際基準に従って中身、容器を処分して下さい。</p> |
| <p>分類されない危険有害性</p> <p>該当なし</p> |

その他の情報

軽い皮膚の炎症を引き起こす恐れがあります。

継続的または長時間、液体が皮膚に触れた場合、アレルギー反応を起こす恐れがあります。

他の化学薬品との関係

情報なし

セクション3—組成及び成分情報

本製品は界面活性剤、原材料、自然発生的なバクテリア培養を含む緩衝化水溶液、また保護溶液です。

危険有害性物質

| 成分名 | CAS# | 重量 (%) |
|--|-----------|-----------|
| 1, 2-ベンゾ ^o チアゾ ^l リン-3-オン | 2634-33-5 | 0.15-0.35 |

*成分全ての公開は致しません。

セクション4—応急処置

応急処置

一般的な助言 医師の診察を受ける際は、本安全データシートを提示して下さい。

目に触れた場合: 水で十分に目を洗い流して下さい。刺激が続く場合は医師にご相談下さい。

皮膚に触れた場合: 石鹸と水で洗い流して下さい。アレルギー反応が発生する恐れがあります。皮膚の刺激やアレルギー反応が発生した場合は医師にご相談下さい。

吸い込み: 新鮮な空気のある場所に移動して下さい。

飲み込み: 直ちに口をすすぎ、水をたくさん飲みます。意識が無い人に対しては、口から物を一切与えないで下さい。

急性及び遅発性の兆候及び作用

かゆみ、発疹、じんましん

必要な緊急治療及び特別処置の指示

医師へ連絡: 感作を引き起こす恐れがあります。症状に応じて治療して下さい。

セクション5—火災時の処置

適切な消火剤

地域環境に応じて適切な消火活動を実施して下さい。

不適切な消火剤

注意: 消火する場合は水を使用して下さい。

化学物質から生じる特定の危険性

本製品は感作性物質を含有しております。皮膚に触れた場合、感作を引き起こす恐れがあります。

有害性燃焼物質

酸化炭素

燃爆データ

機械的衝撃に対する感度 なし

静電放電に対する感度 なし

消防士用の保護用具と予防措置

他の火災同様に、自給式呼吸装置、MSHA/NIOSH(認証品または同等品)および全身保護服を着用して下さい。

セクション6－漏出時の処置

個人用予防措置、保護用具、及び緊急手順

個人用予防措置： 皮膚、目との接触を避けて下さい。

環境予防対処法：

セクション7、8の保護措置を参照下さい。

汚染と清掃のための素材と対処法

対処： 安全に配慮して漏出を防いで下さい。

清掃： 適切にラベルが貼られた容器に入れて移動させて下さい。反応性がない吸収剤で吸収して下さい。

セクション7－取り扱い及び保管上の注意

安全な取扱い方法

取扱い方法：

製品ご使用の際には周辺の衛生環境が整っているか確認して下さい。皮膚や目との接触は避けて下さい。

素材不適合性を考慮した安全な保管方法：

保管： 容器はしっかりと締めて下さい。

素材不適合性： 強酸、強アルカリ、強酸化剤は、製品や及び不活性バクテリア培養と反応する恐れがあります。

セクション8－曝露防止及び保護措置

制御パラメータ

曝露ガイドライン： 本製品は地域の特定規制機関により定められた職業性曝露制限の規定がある有害物質を含有しておりません。

その他の曝露ガイドライン： Vacated limits revoked by the Court of Appeals decision in AFL-CIO v. OSHA, 965 F. 2d 962 (11th Cir., 1992)

適切な工学的制御

工学的手段： シャワー、洗眼場、換気装置

個人保護具を含む個人保護用対処法

目と顔の保護：

特別必要ではありませんが、飛び散る場合がありますので、サイドシールド付き安全眼鏡を装着して下さい。

皮膚と身体の保護：

特別必要ではありませんが、長時間もしくは繰り返しの接触が考えられる場合には、保護用手袋と防護服を着用して下さい。

呼吸器官の保護：

通常では必要ありませんが、曝露時間が長く、刺激が発生した場合には、換気をして新鮮な空気のところへ移動して下さい。

衛生措置：

整った労働衛生環境で製品を使用して下さい。汚染した服は脱ぎ、再使用前には洗って下さい。

セクション9－物理的及び化学的性質

物理的及び化学的性質

物理的状态： 液体 **外観：** 麦わら色 **匂い：** 特徴のある香り **臭気閾値：** データなし

性質

pH： 6.5－8.8

融解点と凝固点： データなし

沸点： 100°C / 212°F

| | |
|-------------|-------|
| 引火点: | 該当なし |
| 蒸発率: | データなし |
| 可燃性(個体、気体): | 該当なし |
| 燃焼範囲: | |
| 最高値: | データなし |
| 蒸気圧: | データなし |
| 蒸気密度: | データなし |
| 比重: | 1.01 |
| 水溶解性: | 分散性 |
| 溶剤溶解性: | データなし |
| 分配係数 | |
| N-オクタノール水: | データなし |
| 自己発火温度: | データなし |
| 粘着性: | 低い |
| 揮発性有機化合物: | 極わずか |

| セクション10-安定性と反応性 | |
|-----------------|--|
| 反応性: | データなし |
| 化学安定性: | 推奨保管状況のもと安定 |
| 危険反応の可能性: | 正常処理のもと該当なし |
| 危険重合: | 危険重合が発生する恐れなし |
| 回避すべき状況: | 高温場所での保管は避けて下さい。使用しない時は容器を密閉して下さい。 |
| 素材不適合性: | 強酸、強アルカリ、強酸化剤は、製品に反応しバクテリアの培養を不活性にする場合があります。 |
| 有害分散生成物: | 酸化炭素 |

| セクション11-有害性情報 | |
|--------------------------------------|------------------------------------|
| 潜在暴露経路情報 | |
| 成分情報 | |
| 吸い込み: | 化合物のため、明確な試験データなし |
| 目の接触: | 化合物のため、明確な試験データなし |
| 皮膚の接触: | 化合物のため、明確な試験データなし 皮膚の接触で感作を起こす恐れあり |
| 飲み込み: | 化合物のため、明確な試験データなし |
| 構成情報: | 利用可能な情報なし |
| 毒性効果情報 | |
| 症状: | かゆみ、発疹、じんましん |
| 短期間および長期間の暴露による慢性、急性、および遅発性効果 | |
| 感作性: | 感作を引き起こす恐れあり 皮膚に触れた場合、感作を引き起こす恐れあり |
| 変異原性: | 利用可能な情報なし |
| 発がん性: | 発がん性をもたらす物質なし |
| 繁殖毒性: | 利用可能な情報なし |

DSL： 化学成分は全て DSL または NDSL に記載されています。

TSCA-アメリカ有害物質規則法 セクション 8(b)

DSL/NDSL-カナダ国内物質リスト/非国内物質リスト

アメリカ合衆国連邦規則

SARA313

Section 313 of Title III of the Superfund Amendments and Reauthorization Act of 1986 (SARA)

本製品は 40CFR Part 372 の通知対象となる化学物質を含有していません。

SARA311/312 危険有害性物質カテゴリー

急性健康毒性： 該当あり

慢性健康毒性： 該当なし

火災危険性： 該当なし

突然な圧力開放の危険性： 該当なし

反応危険性： 該当なし

CWA(水質浄化法)

本製品は水質浄化法(40 CFR 122.21 and 40 CFR 122.42)に従って、汚染物質として規制される物質を含有していません。

CERCLA(包括的環境対策・補償・責任法)

本素材は CERCLA (40CFR 302)もしくは SARA (40CFR 355)に従って、有害物質として規制されている物質を含有していません。

素材の処分に関して、都道府県、地域ごとに特定の報告義務がある場合は、その規定に従って下さい。

アメリカ合衆国 州の規制

カリフォルニア州 Proposition 65

本製品は Proposition 有害化学物質 65 を含有していません。

アメリカ合衆国 State Right-to-know 規制

本製品は State right-to-know によって規制された限界値を超える物質を含有していません。

セクション 16-その他の規制情報

| | | |
|---------|--------|---|
| HMIS 分類 | 健康性 | 1 |
| | 可燃性 | 0 |
| | 物理的有害性 | 0 |
| | 個人保護 | B |

当社の知識に関する限り、本紙に記載されている情報は正確なものです。しかし、その正確さや安全性に対する一切の責任は、当社及び関連業者では負いかねますのでご了承下さい。あらゆる物質の適合性の最終判断は、利用者の責任であることをご了承下さい。

あらゆる物質に未知なる危険性が潜んでいる可能性がありますので十分に注意してご利用下さい。本紙では一般的な危険性についてご説明しましたが、それ以外にも存在する可能性がございますのでご注意下さい。

東栄部品株式会社

改訂日： 2015 年 3 月 26 日